



ともしひ

— TO MO SI BI — 第357号

2026(令和8)年1月号

「また、会える場所」

新年おめでとうございます。皆さまには、穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申しあげます。

旧年中は、さまざまなかたちで当院をお支えください、心より御礼申しあげます。

さて、近年、お寺の行事や法要に足を運ぶ機会が少なくなつた、という方も多くおられることがあります。体調のこと、生活の変化、日々の忙しさ——理由は人それぞれであり、決して特別なことではありません。

淨土真宗では、お寺との関わりの多さや、仏教への向き合い方によって、人が分け隔てされることはありません。

ただ一方で、仏さまの教え

は、文字や知識としてではなく、実際に足を運び、人と人との顔を合わせ、同じ場に身を置く中で、静かに心に届いてくるものもあります。

年を重ねるほどに、これまで当たり前にできていたことが、少しずつ負担に感じられるようになることがあります。人と会うことや、考え方を口にすることさえ気が重くなる

日もあるでしょう。そんな折に、お寺は、静かに時を過ごし、話を聞き、またそれぞれの生活へ戻っていくための場でありたいと願っています。

離れていた時間があつても、ご縁が切れたわけではありません。今年もまた、皆さまとお会いできる機会が結ばれることを楽しみしております。



12月の東久留米分院の様子

おみがき

12月6日(土)午前10時~

東久留米分院報恩講の一週間前に、仏具磨き(おみがき)を行いました。前回は、五月の降誕会(親鸞聖人の誕生日を祝う法要)の前に行ったので半年ぶりに磨きます。磨くのは、主に、本堂内にお飾りされている、真鍮製の灯明具ですが、磨く数量が多いので、いつも門信徒の皆さんにお手伝いいただいております。今回もお手伝いいただき、ありがとうございました。

皆さまのおかげでピカピカになった仏具で報恩講をお勤めできました!



いつもピカピカなのは、皆さんのが磨いてくれるからです!



洗浄作業は屋外! 寒いなかありがとうございました!

その他のお知らせ

東久留米分院からの行事報告

【親鸞聖人の遺徳を偲んで】

先月の寺報でも ご案内した「東久留米分院報恩講」が無事終了いたしました！
ご来院いただいた皆様、本当にありがとうございました！

12日（金）の逮夜法要[午後の法要]では、親鸞聖人の伝記である「御伝鈔」を
拝読させていただき、聖人の遺徳を偲ばせていただきました。

13日（土）の日中法要[午前の法要]では、築地本願寺の本院から、導師と奏楽員を
招いて賑々しく法要をお勤めしました。この度の導師は東森副宗務長で、2019年
以来の来院とのこと。法要後の懇親会にもご参加いただき、当時のことを懐かしみな
がら、門信徒の皆さんと親交を深めていただきました。

今回の法話講師は、神奈川県川崎市の慶念寺より小林賢五先生にお越しいただき
ました。聴聞された皆様から「すごく分かりやすい法話だった」と好評でしたよ！



雅楽が入ると一段と法要が賑々しくなります！



小林先生の法話も熱が入りました！



お誕生日の方と（1日目）



お誕生日の方と（2日目）

► 1月の行事予定 **※1月は境内清掃ありません**

元旦会・懇親互礼会

1月1日(木) 午前7時から

新年を迎えたことに感謝しつつ、新たな一年の目標を仏さまに奉告しましょう。
元旦会のあとに、懇親互礼会を開催いたします。

御命日法座

1月11日(日) 午後1時~

ご講師: 八田 泰觀 師(千葉県 光臺寺)

1月16日は親鸞聖人の祥月命日です。
聖人の遺徳を偲びつつ、仏さまの教えに耳を傾けてみませんか。
こころ穏やかなひと時を一緒に過ごしましょう。

► 2月の行事予定

常例法座

2月8日(日) 午後1時~

ご講師: 稲葉 空土 師(神奈川県・恵光寺)

仏さまの教えを分かりやすくお話しします。
日曜午後のひと時を、こころ穏やかに過ごしましょう。

電 住 発 行 通 発 行 日 刊 東久留米分院会報「ともしび」
話 所 發 行 者 伊 藤 法 友
0 4 2 1 4 7 4 1 6 7 8 7
東京都東久留米市柳窪5-8-30

いつも「ともしび」をお読みいただきありがとうございます。
これを読んでおられるということは、皆様も無事に新年を迎えることができたということですね。私たちは命終の縁が揃えば今すぐにでも命を終えていかなければならぬ存在です。そんな私が有難くも命あることを許される縁をいただいて新年を迎えることができました。当たり前ではなく有難い命、いつも以上にそのことを実感するような気がします。

編集後記

誠にありがとうございました。

【お仏飯】
山下 肇 様
近藤 敏之 様
【その他お供え】
熊谷 武 様 (お酒)
村中 秀行 様 (果物)
「順不同」
神谷 正弘 様

先月のご進納